

令和3年
6月定例会

一般会計補正予算(第2号)等の議案を可決

令和3年第4回(6月)定例会は、去る6月7日から6月28日までの22日間の会期で開かれました。今回の定例会では、「石垣市介護保険条例の一部を改正する条例」等の条例議案5件、「令和3年度石垣市一般会計補正予算(第2号)」等の補正予算議案4件、その他議案17件の計26件の案件が市長より提出され、それぞれ原案のとおり可決・同意・承認・報告されました。

なお、本会議の議決にあたり、総務財政委員会には「令和3年度石垣市一般会計補正予算(第2号)」等の9件の議案を付託。経済民生委員会には、「石垣市国民健康保険税条例の一部を改正する条例」の5件を付託。建設土木委員会には、「石垣市都市公園条例の一部を改正する条例」等の2件の議案が付託され慎重審査の結果、それぞれ原案のとおり可決すべきものと決定されました。

議員提出議案については、「県立病院における分娩介助料の値上げに伴う経済的負担の軽減を求める意見書」等8件が提出され、それぞれ原案のとおり可決されました。また、最終本会議にて新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金支給事業を追加する「令和3年度石垣市一般会計補正予算(第3号)」が上程され、全会一致で可決されました。

6月21日から6月25日の4日間の日程で行われた一般質問では、15人の議員が本市の諸課題について質すなど活発な議論が交わされました。

令和3年度一般会計 補正予算(第2号)

可決

6月定例会では、総務財政委員会(砥板芳行委員長)に、「令和3年度一般会計補正予算(第2号)」等8件の議案が付託され、慎重審査の結果、それぞれ原案のとおり可決すべきものとされ、本会議において委員長報告のとおり可決されました。

今回の一般会計補正予算は、既決予算の総額に歳入歳出それぞれ5億7638万7千円を追加し、予算の総額を343億2877万4千円と定めるものです。

その主な歳出の内訳としては、総務費で「新庁舎建設推進費」の4億5123万円、民生費で「低所得子育て世帯生活支援特別給付金事業」の5901万3千円、農林水産業費で「農地耕作条件改善事業(野呂水地区)」の1600万円などが計上されております。

また、経済民生委員会(東内原とも子委員長)及び建設土木委員会(我喜屋隆次委員長)においてもそれぞれ

れ所管の補正予算等が付託され、慎重審査の結果、それぞれ原案のとおり可決すべきものと決定され、本会議において委員長報告のとおり可決されました。

令和3年度一般会計 補正予算(第3号)

可決

国の「新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金に係る予算措置」を行うもので、既決予算の総額に歳入歳出それぞれ4716万6千円を追加し、予算の総額を歳入歳出343億7594万円と定めるものです。

その主な内容は、歳入では、県支出金で新型コロナウイルス感染症対策セーフティネット強化交付金4716万6千円を増額し、歳出においては、当該給付金及び事務費を合わせて、4716万6千円計上されております。

6月25日の総務財政委員会に追加議案が付託され、慎重審査の結果、全会一致で可決されました。

新型コロナウイルス 対策について

今定例会において、一般質問時は、議員番号の奇数、偶数で2グループに分け定足数の半数のみ交代で出席、議員の入替えを行い、他の議員は別室のモニターで視聴する等の感染対策強化を行いました。



別室でモニター視聴の様子

固定資産評価審査 委員会委員を選任

今定例会において、固定資産評価審査委員会委員として次の方の選任が同意されました。

伊盛 加寿美 氏

人権擁護委員の 候補者を推薦

今定例会において、人権擁護委員候補者として次の方の推薦が承認されました。

漢那 ひとみ 氏